

平成16年度6月定例議会が6月10日から6月22日まで開催されました  
5月31日の県市のトップ会談から始まり、初日の道路局長の辞職、6/16、安佐南区役所の農林建設部長逮捕  
などがありました。広島市役所の職員逮捕は、前回の議会に続き3人目です。少々の事では驚かなくなりました。  
**財政だけではない、人も組織も倫理も非常事態直言の広島市です。**

## すんなり可決された意見書案

### 意見書案第8号 教育基本法の改正に関する意見書案



国・関係行政に要望するものとして、意見書というものがあります。今議会でも5つの意見書案が審議され、4つの意見書が議会の議決を得て、広島市議会の要望として提出されました。  
その中に「教育基本法の改正に関する意見書案」というのが、22日の本会議前、自民系の会派から回ってきました。草案として、共産・社民等の会派から意見書案9号「教育基本法の見直し改正に反対し国民的議論を深めながら同法の精神を教育にいかすことを求める意見書案」が出されました。  
**結論から言うと、教育基本法改正には賛成しませんでした。**

なぜか、11条からなるこの基本法をどのように改めるのか、現在の教育の抱えている問題は、教育基本法改正で解決されていくのか、現在の教育基本法のもとでも、完全学校週5日制が実施され、通学区の弾力化も導入されていき、民間出身の校長が誕生し、総合的な学習の時間が設置されました。  
教育基本法は、どのようにしても角平紙できるものです。改正派の言う「愛国心と道徳教育の強化」については、ここでは触れませんが、地方都市の広島市から出される意見書にこれほどの交力があるのかよくわかりませんが、教育基本法改正は、日本の教育と社会の将来にわたる大切な問題です。それが、本会議の最後、多くの議員が問題として「高速道路と顧問、補助金の市民委員の修正案の審議の陰ですんなり可決されました。大切なことが簡単にできていく怖さを感じました。

## 今議会で文教委員は終わりです。質問をいくつか...

### やっぱり導入 通学区域の弾力化 =

学校を  
自分で選ぶ

広島市通学区域弾力的運用検討委員会の最終報告(案)が、平成16年3月に出されました。それを受けて、何人かの議員が弾力化が導入された後の学校と地域との関係がくずれるのではないかとこの質問がありました。

検討委員会の傍聴にも何回か行きましたが、導入の方向でした。

いい加減 はっきりさせないといけません。

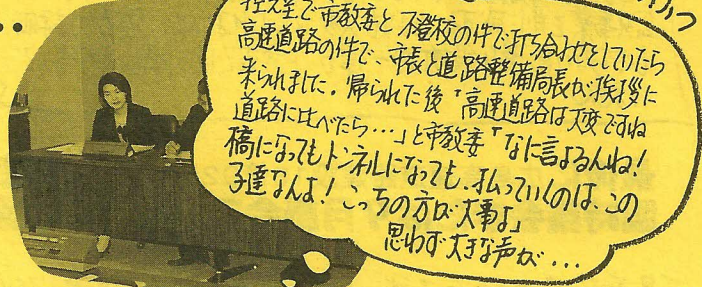
弾力化を導入するのもしないのか 時期はいつになるのか？  
今回議案が全くなかった文教委員会で聞いてみました。

7月には、導入の時期を決めたいとの答弁でした。

導入は決定ですか、導入された後、学校間の格差が大きくなる時とどうなるのか義務教育としての教育の平等とどう保つのかの課題には、はっきりと答えません。来年度中学校からの導入になります。この施策は導入されたら、現在行われている学校評価より、はるかに効果があるものになります。この施策について、教育長から「教育方針や部署など、学校を選ばせる...」と答弁されるのです。

### 部活動で学校を選ばせるのか、子どものためになるのかな？

希望する部活動なら仲間集めて作る！という元気な子どもを育てたいと思うのです。格差、個性や魅力に変わる施策とすることを期待は



「控室で市教委と不登校の件で打ち合わせしてたら、高速道路の件で、市長と道路整備局長が挨拶に来られた。帰った後、高速道路は交差する橋にたつと、お礼になつても、私、これのは、この子達さんよ！こっちの方が大事よ」  
思わぬ大げさな声...

**現在の不登校児童生徒は10年前の2.2倍  
年間30日以上欠席が不登校  
保健室に登校している子どもは  
数字の上では登校**

平成15年度の不登校児童・生徒数は、平成14年度より149人減の1280人。この1280人に対応しているのは、家庭と担任の先生、学校全体で取り組んでいると言うのは、データとしてはゼロに近いのです。保健室に登校している児童・生徒の対応と責任を持って行っているのは、いかに誰の明確な答弁はありませんでした。  
子どもが不登校になっていく背景は様々、深刻な問題を背負って子ども達が生きています。社会の仕組み教育の仕組み、弱り子ども達に不登校という形が出てきた。また、増えてくるかもしれない。  
社会全体に関心を持って取り組むべき課題です。

# 今 議会

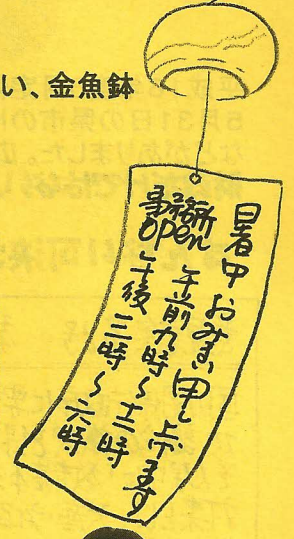
平成16年第2回広島市議会定例会には、予算案2件・条例案13件を含む、計24件の議案が提出されました。焦点となったのは、第67号議案平成16年度広島市一般会計補正予算でした。新聞等で報道されたとおり、①本年度 当初予算で県より少なく計上した広島高速道路公社への出資・貸付金を県と同額にするための18億9000万円、②本市の都市経営に民間の優れたノウハウを活かすため、専門家を委嘱する顧問の設置180万8000円、③関連する調査費300万円、④補助金見直しの為の公募による市民委員59万4000円の費用が盛り込まれていました。

**議会は、上記4点を削除した修正案を提案し、この修正案が可決されました。**

議会と市長との間で、議論がかみ合わない、何が広島市の将来に有益なのかの議論がなされない、金魚鉢の中の話に見えた瞬間がありました。

**まず、顧問の設置180万8000円と関連の調査費300万円...顧問は要りません**

行政は行なわなければならないのは、市民の安全と生活を守ることであり、民間の利権を追求する事とは少しちがうとは思いますが、民間のコスト意識やサービス精神などは、大いに学ぶところはあっていると思います。公共事業の見直し委員会にしても、今回の顧問の設置にしても市民の皆さんから見ると、民間の意見と民間のなごせ悪いのなと思われませんか... その事自体は悪い事とは思われないですが、大抵の見直し委員会は、市役所各局の陳情に押し寄せるような場になってしまい、見直し委員会の意見が、意見にととまらなくなってしまいました。いったい広島市の事業計画や方向付けは、誰が決定権者なのか? 解らなくなりました。市民が選んだ市長には、なつて焼酎野原に市民の批判とあひながら100M道路を作った浜井信三のように、自分の信念を貫いたしかりとした判断を期待しているのです。見直し委員会が役割を終えた今、市長の意志による言葉を聞きたい、議論をしたい、そう思います。



**次に、補助金の市民委員59万4000円...これも要らないと思います**

昨年度、補助金についても広島市補助金制度検討委員会が設置され、補助金のあり方、見直し案等について最終の報告がなされました。これから先は、個々の補助金の使途について、最もよく理解している行政の主体性をもって取り組む段階にあります。なのにこれから市民委員(20人)の意見と反映させるには時期を失っていると思います。補助金を削減するのは、公共事業を削減することよりも大変かもしれません。要否の評価もやらない急激な役所の一律カット方式では、市民が納得しづらいです。



**ゴミ戦争・非常事態宣言**  
平成14年度、広島市のゴミ処理費用は363億円から7億増のこの9年間で2.4倍に激増、さらに増加の傾向にあります。ゴミは発生~集積~回収~処理~処分場と火山の工程ばかりで一連の費用は一部、市民の皆さんに負担してもらっています。殆どは市税で、でも市税も皆さんのお金です。この春から分別の方法も変わりました。事務所のスタッフと地域を巡回し、皆さんの声を聞いて頂いて頂いています。次号でこの報告をしようと思っております。

**最後に広島高速道路建設18億9250万円...空港問題をはっきりさせないといけません 臨時議会または9月議会で、空港の課題を整理した議案を提案するべきです**

広島西空港の将来は無いものにするのなら、工事費170億円の橋梁方式でしょう。広島西空港が必要で、東京便を復活させて空港機能をさらに拡大させるのなら、橋の3倍、480億円かかるトンネル方式が、南道路のルート変更になります。空港の問題と切り離して考えるとはおぼせ

本郷の広島空港~東京の便は年々増えて現在は往復36便、往時も帰時も利用は可なり伸びて利用者が増えています。これからの広島市にとって、広島西空港の必要性はどれくらいあるのでしょうか。仮に東京便を復活し、中型機(150人~250人)を朝夕便にするとはおぼせ、この航空会社は11社の運賃と設定して採算性のある経営ができるのか? とこれからの利用者はあるのでしょうか?

平成5年に広島空港機能を本郷に移転した。広島市の玄関は本郷です。広島空港と広島市とのアクセスをしっかりと整備し、広島空港の発展を考えると、広島市の将来につながるように思います。広島市としてさらに多額の資金を投入して広島西空港は、いるのか? いらぬのか? こんな質問をしたら、「いらぬ」と答える市民は多いと思います。私は本郷の広島空港派です。

今議会は、この高速道路問題といつたり、広島南道路の工法問題と大田川放水路・渡河部と橋にするのか、トンネルにするのかの議論に終始はじまりに思っています。議論といつても、広島市にとって橋にするのが良いのか? トンネルにするのが良いのか? 広島西空港の今後の利用計画を含めた議論では、市が繰り返して広島西空港の問題は切り離して考える」との発言に対して、「どうして切り離せるのか」と言う議会側の言い分は、形を変えて繰り返されていくだけの議論でした。ここが、金魚鉢...です。

3/23/07 **議会改革 / 議員定数についての特別委員会の設置 等については長期戦になりそうです...**